

新・豊浦支所

令和元年度(補正)水産業競争力強化緊急施設整備事業
水産物荷さばき施設

JF 豊浦支所
JFやまがた

完成

当組合の施設として最も古い建物であった豊浦支所が、この春新たに生まれ変わりました。

「豊浦支所水産物荷さばき施設」は、鉄骨造平屋建で延べ面積は412.50㎡、クリーム色の壁色に黄色い引き戸が目印の色鮮やかな建物です。

4月28日には竣工式が執り行われ、地元漁業者や関係者40名が参加しました。



山形県

県沿岸市町の令和3年度予算・重点事業について

オーダーメイド型支援事業が開始されます！

山形県では、海面漁業の成長産業化や内水面漁業・養殖業の振興等に向け、水産業に関係する方々の多様なチャレンジを応援するため、オーダーメイド型支援事業を創設します。この支援制度は用途を特定しない自由度の高い補助金であり、効果的な取組みであれば補助対象となります。

公募は近日中に開始予定で、申請された事業は外部有識者による審査を経て承認、公表されます。皆様からの創意工夫にあふれた事業の申請をお待ちしております。

山形県農林水産部水産振興課 技師 太田 稔章

お問い合わせは 山形県農林水産部水産振興課 TEL 023-630-3330まで

漁業就業者の確保・育成に注力します！



県では漁業就業者の確保・育成に力を入れており、漁業を志す方々に対して研修中の生活費、独立時の漁船購入費用、独立後の水揚げ不足をフォローする新規漁業就業者総合支援対策事業を実施してきました。今年度からは更に、研修に伴う転居費用や研修中の家賃の支援を追加しました！御家族、御友人の中に興味をお持ちの方がいれば気軽に当課あるいは漁協にご相談ください。

庄内水産振興課 専門水産業普及指導員 早坂 瞬

水産物の安定供給と漁村の活性化の実現に向けて

鶴岡市では、第2次総合計画の項目「水産物の安定供給と漁村の活性化」の実現に向けた取組を進めます。また、昨年度に漁業・流通・飲食・観光関係者と連携して取り組んだ「魚の美味しいまち鶴岡キャンペーン」を、低利用魚の利用拡大に重点を置く形で内容を組み替えて継続します（以下、一部を抜粋し掲載）。

ア 担い手の育成・確保と漁業の生産基盤の維持

- ・漁業後継者による施設整備や資材購入時の借入利子分の支援。
- ・市管理漁港のしゅん濇。

イ ブランド化と安定供給による市場評価の向上

- ・低利用魚の利用拡大、地魚の地産地消を推進する「魚の美味しいまち鶴岡キャンペーン」の実施。
- ・既存施設を活用した蓄養の検討と販売流通体制の構築。

ウ 水産加工などの推進と交流人口の拡大による漁村の活性化

- ・学校給食への庄内浜産魚介類の提供支援。
- ・保育園「お魚教室」と小学校（児童や保護者）「お魚出前教室」の開催。

水産業におけるコロナの影響の把握に努め、国、県、沿岸市町や県漁協と連携して対策に取り組めます。

鶴岡市 農山漁村振興課 農山漁村振興専門員 五十嵐 崇



漁業・流通・飲食・観光連携のキャンペーン



飲食店等に無償提供した低利用魚の一例

鶴岡市



水産業全体の活性化と振興を図る取り組みを推進します

- 新型コロナウイルス感染症の発生から1年以上が経過し、地域経済へ打撃を与えています。水産業も厳しい状態が続いていますが、状況を注視しながら必要な対策を講じてまいります。
- 本市水揚量の8割を占めるスルメイカを旗印として「いかのまち酒田」を発信することにより、水産業全体の活性化につなげます。県内外のいか釣り漁船を支援することにより酒田港への入港を促進し水揚量の増大を図るとともに、燃油や食料調達などの波及効果により地域経済の好循環に寄与します。
- 庄内北前ガニなどのブランド化や活魚出荷の取り組みを推進し、魚価向上を図ります。また、新たに活イカの可能性について、漁業者や県漁協の協力を得ながら、漁獲から販売・流通までの実証実験に取り組みます。
- 飛島では、アワビ、サザエ、ヒラメ、キジハタの種苗放流を継続し、資源量の維持・増加を図ります。飛島の環境整備を図り、担い手の安全操業に支障をきたさないようにするため、使用しない漁船の処分費の一部を支援する飛島漁業担い手確保環境整備事業を昨年に引き続き実施します。

酒田市 農林水産課 課長 長沢 一仁



酒田市



水産物特産品の安定供給の実現に向けて

遊佐町では本年度から第2期まち・ひと・しごと創生遊佐町総合戦略がスタートしており、その中で農水産物の高付加価値を実現するため、加工施設の整備や加工技術の向上を図りながら、ブランド力の強い商品開発と安定供給可能な体制を整備し販路の拡大を目指すこととしています。

そのなかでアワビ養殖実証事業については、新たな本町の水産物特産品をめざし、平成27年11月から開始しましたが、昨年度はふるさと納税の返礼品として活用させていただくとともに、町内宿泊施設を利用された方に提供し、食味アンケートをとらせていただいたところ、高い評価をいただきました。今後は、技術者の確保と加工品としての開発も含めて一般販売に向けた管理体制を構築していきます。

遊佐町役場 産業課 水産林業係長 菅原 潤



遊佐町



「新型コロナウイルス感染症 特別対策事業」の実施について

令和2年度における新型コロナウイルス感染症の対策として、農林中央金庫より1/2助成をいただき、当組合で下記事業を実施いたしましたのでお知らせいたします。

生産者等支援事業

新型コロナウイルス感染症により生産者等が直接的・間接的に受けた影響を軽減するための事業です。

事業費

- 水産物の買取、保管等の費用支援 3,448,514円
- 民間製氷会社の廃業による製氷工場の機能強化 1,660,000円

(感染症予防対策事業)

JFマリンバンクの店舗において、組合員や利用者の方々の感染予防対策を実施する事業です。

事業費

- web会議システムの導入 765,000円
- 体温測定マルチターミナルの導入 155,000円
- 足踏み式消毒スタンドの導入 55,000円
- ATMブース工事(由良、念珠関)の実施 1,340,718円

(事業費合計) 7,424,232円



本所・各支所に設置した足踏み式消毒スタンド

理事会情報

令和3年度第1回理事会議案
開催日…令和3年4月20日(火)
場所…本所 第一会議室

【協議事項】

- 1 令和2年度資産自己査定による償却・引当金の決算計上について
- 2 令和2年度事業収支状況について
- 3 定款の一部改正について(案)
- 4 理事との事務委託契約について(案)
- 5 組合員資格審査委員会の答申(書面決議)を踏まえた組合員の新規加入並びに資格審査について

【報告事項】

- 1 債権管理委員会の報告について
- 2 令和3年3月末における資金運用状況について
- 3 令和2年度さけ海中飼育実績報告について
- 4 令和2年度漁業権行使料徴収実績について
- 5 コンプライアンス推進委員会の開催について
- 6 水揚優秀船の表彰について
- 7 令和2年度第4四半期における販売促進活動について
- 8 令和2年度「庄内海丸」の収支について
- 9 組合員の加入・脱退について
- 10 その他

総会・総代会の日程

●山形県漁業協同組合

《通常総代会》 6月22日(火)
午前10時 本所・講堂

●日本漁船保険組合

《通常総代会》 6月14日(水)
午後2時30分
(東京都) ホテル雅叙園東京

●全国漁業信用基金協会 山形支所

《通常総代会》 6月30日(水)
午後2時
(東京都) オーラム

●全国合同漁業共済組合

《通常総代会》 6月24日(木)
午後3時 (会場未定)

●全国共済水産業協同 組合連合会(共水連)

《通常総代会》 7月20日(火)
午後1時30分
(東京都) 神田スクエア

「海の羽根」募金にご協力をお願いします!

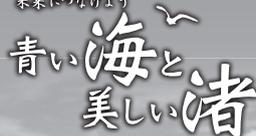
山形県海と渚環境美化推進協会では、海の環境美化を目的とした海の羽根募金活動を行います。

実施期間 7月1日から7月31日までの1か月間

募金場所 市役所、町役場、庄内総合支庁、県漁協、釣具店など

豊かな山形県の海を守るため、皆様からのご協力をよろしくお願いします。

未来につなげよう



お問い合わせ先
庄内総合支庁 水産振興課内
山形県海と渚環境美化推進協会
事務局 担当：池田
TEL 0234-24-6041



新スプリアス規格への移行期限が延長されます

去る4月、総務省により「新スプリアス規格への移行期限の延長について」の意見募集が行われました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響等による移行の遅れを想定したものであり、経過措置期間を「令和4年11月30日から当面の間」と改定する案について、広く意見を募りました。

本改定案通りに改定された場合は、移行の完了期限であった令和4年12月以降であっても、継続して旧スプリアス規格の無線機・レーダーの使用が可能となります。なお、現段階ではあくまで意見募集であり、総務省に寄せられた意見及び電波監理審議会の答申を踏まえ、関係省令の改正を経て正式決定となる予定です。



人事異動のお知らせ

山形県漁業協同組合

◆異動(令和3年4月1日付〔〕は旧所属)

阿部 勝樹 念珠関総括支所長
(兼)産直加工特別アドバイザー
〔由良総括支所長(兼)産直加工特別アドバイザー〕

池田 剛 さかた総合市場長
(兼)酒田製氷工場長

江口 正幸 由良総括支所長
(購買課長)

佐藤 洋二 購買課長
(念珠関総括支所次長)

佐藤 一樹 由良総括支所長代理
(由良総括支所係長)

佐藤 嘉高 さかた総合市場長代理
(さかた総合市場係長)

秋野 隆志 酒田製氷工場長代理
(酒田製氷工場長係長)

菊地 廉 念珠関総括支所長代理
(念珠関総括支所係長)

石澤 利明 購買課係長
(兼)全漁連酒田油槽所出向

佐藤 和行 由良総括支所
(さかた総合市場)

富岡 優馬 飛鳥支所
(購買課(兼)全漁連酒田油槽所出向)

佐藤 真生 さかた総合市場
(念珠関総括支所)

鈴木 みほ 吹浦支所
(さかた総合市場)

後藤満智子 さかた総合市場
(信用共済課)

阿部 文枝 販売企画課(兼)購買課
(販売企画課)

佐藤 智穂 信用共済課
(さかた総合市場)

小林 舞 管理課
(信用共済課)

◆異動(令和3年5月1日付〔〕は旧所属)

山口 文明 吹浦支所係長
(由良総括支所係長)

◆退職(令和3年3月31日付)

佐藤 修 (念珠関総括支所長)〔定年退職〕

齋藤 誠 (酒田製氷工場長)〔定年退職〕

三浦 麻実 (管理課)〔自己都合退職〕

◆新規採用(令和3年4月19日付)

佐藤悠太郎 念珠関総括支所

◆定年退職者再雇用 採用・転属
(令和3年4月1日付)

松本 一夫 信用共済課 信用推進専
門員(専門職待遇)転属

佐藤 善隆 加茂出張所 事業推進専
門員(専門職待遇)転属

佐藤 修 念珠関総括支所 事業推進
専門員(専門職待遇)採用

鳴屋 艶 由良水産加工場 転属

池田利恵子 さかた総合市場 転属

◆嘱託職員採用(令和3年4月1日付)

遠藤 順哉 温海出張所 採用

◆再雇用職員・嘱託職員 退職
(令和3年3月31日付)

遠藤 順哉 念珠関総括支所 事業推進
専門員(再)雇用期間満了)

赤塚 一子 吹浦支所(再)雇用期間満了)

佐藤 健吾 購買課 第五ちとせ丸船長
(嘱託雇用契約満了)

小松 志保 由良水産加工工場
(嘱託雇用契約満了)

全国漁業信用基金協会山形支所

◆昇格(令和3年4月1日付〔〕は旧所属)

芝田 秀樹 所長(副所長)

全国合同漁業共済組合山形県事務所

◆昇格(令和3年4月1日付〔〕は旧所属)

高梨 裕介 課長代理役(係長役)

JF共水連東北事業本部山形支店

◆異動(令和3年4月1日付〔〕は旧所属)

本間 護 秋田支店 普及指導課長
山形支店 普及指導課長

坂本 淳 秋田支店 普及指導課
山形支店 普及指導課

芳賀 宏幸 秋田支店 普及指導課
山形支店 普及指導課

山形県水産関係職員

(平成33年4月1日付〔〕は旧所属)

庄内総合支庁産業経済部 水産振興課

佐藤 亨 漁港整備主幹
(庄内総合支庁産業経済部農村計画課 課長補佐)

工藤 正信 課長補佐(総括海洋監視担当)
(庄内総合支庁総務企画部総務課 課長補佐)

石川 正人 課長補佐(漁港整備担当)
(庄内総合支庁建設部河川砂防課 課長補佐)

遠田 由美 総務主査(兼)総務係長
(鳥海学園総務主査)

前田 恵美 主任専門航海士
(庄内総合支庁産業経済部水産振興課 主任航海士)

岡本ひろみ 主査(総務担当)
(庄内総合支庁総務企画部総務課 主査)

早坂 瞬 専門水産業普及指導員
(振興普及担当) 水産業普及指導員
(庄内総合支庁産業経済部水産振興課)

渡邊 淳史 主査(漁港整備担当)
(庄内総合支庁産業経済部水産振興課 主任技師)

渡邊 保 主任機関士(漁業調整担当)
(庄内総合支庁産業経済部水産振興課 機関士)

県庁 農林水産部 水産振興課

石井 正志 課長補佐(総括水産行政担当)
(県庁県土整備部管理課 課長補佐)

佐藤 英光 課長補佐(漁港漁場担当)
(村山総合支庁建設部都市計画課 課長補佐)

遠藤 浩幸 水産業成長産業化主査
(庄内総合支庁総務企画部総務課防災安全室 消防防災主査)

野口 大悟 水産業成長産業化主査
(内水面水産研究所 専門研究員)

保科 圭佑 主査
(水産業成長産業化担当)
(県庁産業労働部工業戦略技術振興課 主査)

佐々木裕介 技師(漁港漁場担当)
(村山総合支庁産業経済部農村整備課 技師)

水産研究所

吉田 幹二 総務課長
(鶴岡乳児院副院長)

高木 牧子 主任専門研究員
(水産研究所 専門研究員)

粕谷 和寿 主任専門研究員
(農林水産部水産振興課 主査)

五十嵐 悠 研究員
(新規採用)

渋谷 智之 航海士
(新規採用)

内水面水産研究所

矢尾板真喜 総務主査(兼)庶務係長
(米沢養護学校 総務主査)

工藤 創 専門研究員
(水産研究所 専門研究員)

※他公所への転出者につきましては、掲載を省略させて頂きましたのでご了承願います。

漁協での勤務経験があるとはいえず、土地柄も異なるため、不慣れなこと故で迷惑をお掛けする事もあられると思いますが、よろしくお願ひ致します。

この度令和3年4月19日付けで、山形県漁業協同組合 念珠関総括支所へ配属となりました、佐藤悠太郎です。

加茂水産高校卒業後、全国漁業協同組合学校に進学し、その後は北海道根室市にある歯舞漁業協同組合で8年間勤めて参りました。

前職で培った知識や経験を活かして、組合員や役職員の皆さまへ貢献できるよう、今後も精進して参りたいと思っております。

今年度より、漁業試験調査船最上丸に採用になりました、渋谷智之と申します。

小さい頃から海、船、魚が大好きでしたので、今回最上丸に勤務できる事を非常に嬉しく思います。先輩職員の方々の足を引っ張らないよう、二日でも早く仕事を覚えて、山形県及び地元漁業振興の力になれるよう、全力で頑張つていきたいと思っておりますので、皆さまどうぞ宜しくお願いします！



4月より新採職員として水産研究所に配属となりました、五十嵐悠と申します。

鶴岡出身で、慣れ親しんだ庄内浜の近くに勤務できることを嬉しく思っています。趣味はアイドルの応援です。

大学では、海に関する社会科学を中心に学んでいたため試験研究に関しておわらないことばかりですが、皆様のお役に立てるよう、また県産水産物が国民的アイドルになれるよう日々精進してまいります。ご指導ご協力のほどよろしくお願い致します。

山形県水産研究所 航海士 渋谷 智之



山形県水産研究所 研究員 五十嵐 悠



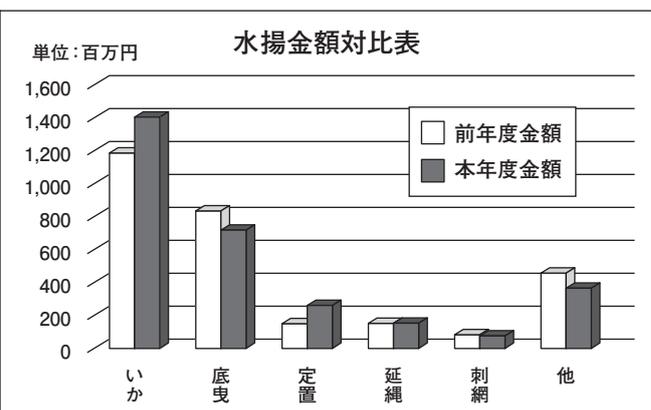
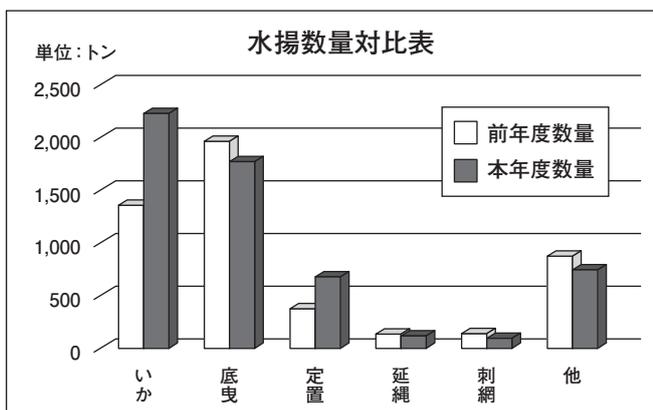
山形県水産研究所 航海士 渋谷 智之

前 年 度 水 揚 金 額 対 比 表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位：kg, 千円)

	3月数量	本年度数量	前年度数量	数量増減	3月金額	本年度金額	前年度金額	金額増減
1 底曳網漁業	225,330	1,764,840	1,961,905	▲ 197,065	79,296	722,152	838,156	▲ 116,004
2 刺網漁業	13,997	119,810	142,806	▲ 22,996	8,510	93,329	99,504	▲ 6,175
3 いか一本釣漁業	3,693	1,043,447	480,763	562,684	2,973	597,789	345,241	252,548
4 船凍いか釣漁業	0	1,184,136	869,376	314,760	0	814,409	833,541	▲ 19,132
5 はえなわ漁業	6,720	131,771	140,100	▲ 8,329	5,776	161,055	163,354	▲ 2,299
6 ごち網漁業	0	99,620	101,106	▲ 1,486	0	55,772	64,615	▲ 8,843
7 定置網漁業	892	681,945	370,193	311,752	607	266,501	154,294	112,207
8 採貝藻漁業	3,822	112,579	116,047	▲ 3,468	5,092	79,721	91,704	▲ 11,983
9 その他の漁業	4,011	516,871	636,463	▲ 119,592	2,884	157,148	193,666	▲ 36,518
10 張網漁業	3,099	15,519	16,351	▲ 832	1,308	5,802	7,893	▲ 2,091
11 遊漁、直売、県外	0	0	0	0	6,403	72,023	101,085	▲ 29,062
合計	261,564	5,670,538	4,835,110	835,428	112,849	3,025,701	2,893,053	132,648



水揚情報

令和3年4月30日現在

(単位：千円)

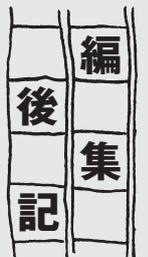
支所別 区分		水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
月末迄水揚累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
月間水揚	県内船水揚	117,097	6,001	3,907	33,916	12,418	18,904	8,564	3,161	30,226
	県外船水揚	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	117,097	6,001	3,907	33,916	12,418	18,904	8,564	3,161	30,226
前年同月水揚		61,923	2,806	1,043	11,947	6,343	13,018	5,462	1,149	20,155
本年度水揚	県内船水揚	117,097	6,001	3,907	33,916	12,418	18,904	8,564	3,161	30,226
	県外船水揚	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	117,097	6,001	3,907	33,916	12,418	18,904	8,564	3,161	30,226
前年度水揚累計		61,923	2,806	1,043	11,947	6,343	13,018	5,462	1,149	20,155
増減		55,174	3,195	2,864	21,969	6,075	5,886	3,102	2,012	10,071

令和2年度水揚高

令和3年3月31日現在

(単位：千円)

支所別 区分		水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
本年度水揚	県内船水揚	1,868,194	86,184	63,276	578,571	123,989	316,916	178,080	31,461	489,717
	県外船水揚	1,085,479	0	0	1,029,781	0	0	0	0	55,698
	合計	2,953,673	86,184	63,276	1,608,352	123,989	316,916	178,080	31,461	545,415
前年度水揚累計		2,791,969	100,315	68,907	1,456,116	123,631	286,232	169,262	34,565	552,941
増減		161,704	-14,131	-5,631	152,236	358	30,684	8,818	-3,104	-7,526
本年度水揚計画		2,680,000	99,000	84,000	1,362,000	138,000	285,000	173,000	35,000	504,000
達成率		110.2%	87.0%	75.3%	118.0%	89.8%	111.1%	102.9%	89.8%	108.2%



◎ちょうど1年前にも編集後記を書いていたので読み返しましたが、当時はコロナに起因する各種行政の対応が本格的に動き出していた時期でした。あれから1年が経ち、何か好転した事柄があるだろうかと考えましたが、何一つ思い浮かびませんでした。何か明るい話題でもと探してみると、今号には新設された豊浦支所と新しい燃油運搬船の姿がありました。

◎この時期は新生活がスタートして、そろそろ新しい環境に慣れ始める頃です。漁協や関係団体でも色々と人事異動があったわけですが、首都圏等ではリモートワークの影響が、入社したものの、一度も出社して仕事をすることがないという話も聞かれます。流石に漁協や関係団体ではそういった事はないでしょうから、ソーシャルディスタンスを心掛けながら新しい仲間とコミュニケーションを取っていきたくところです。

◎この号が発行する頃に、間近に迫るのは毎年恒例のいか釣り船団の出航です。少し早いですが皆様の航海の安全と大漁をご祈念致します。

全国漁業共済組合山形県事務所
課長代理役 高梨 裕介



船長の ^{さとう かずとし}佐藤 和敏 です。笑顔とともに油と安心をお届けします。

第18漁連丸 始動!

~Oil With Life~



昭和57年より永らく当漁協の燃油を運び続けてきた、グレーで丸みのある船体が特徴的だった、タンカー船「第5ちとせ丸」がこの春引退しました。

今後は、宮崎県日南市より全漁連の紹介を経てやってきた「第18漁連丸」が業務を引き継ぎます。この船は旧船に比べ34tと少々小ぶりではありますが、その分船速は非常に早く、燃油の積載量では旧船と遜色がないという優秀なタンカー船です。

4月5日に祈禱式を執り行い、同月15日には飛島へ向けて初出航となりました。

鮮やかな青い船体が目印の「第18漁連丸」を、これから末永くよろしくお願ひします。



庄内漁 町水産加工品展

atイオンモール三川



庄内浜の魚を使った「加工品」、みなさん何を思い浮かべますか?

庄内浜では「生の魚」のイメージが強く、意外と思いつかないかもしれませんね。

GW、5月1~2日。イオンモール三川1Fにて、山形県漁協由良加工場と鼠ヶ関、由良の加工に取組む漁業者ら6団体により、初の合同出展を行いました。

イカやカレイ、鯛、ほっけ、ハタハタ、紅エビなどを使い、集まった庄内浜産の水産加工品は実に60種類以上。これだけ多く集まる機会は、今まで無かったかもしれません。

コロナ禍の影響で人出は少なかったものの、卸や量販店のバイヤーの方々も見に来てくださり、「庄内にもこんなに様々な加工品があったとは!」という感想もいただきました。

「さばかなくてもすぐ食べられる」庄内浜の魚の加工品。今後に、ますます注目です!

庄内水産振興課 水産振興主査 疋田 志乃

業界最速! 0.2秒で検温可能!

体表温測定機能付 マルチターミナル

販売 決定!!

当漁協で設置中の「体表温測定機能付マルチターミナル」は、顔を近づけると0.2秒で検温ができ、マスクの未着用も瞬時に判断して音声でお知らせする優れたものです。

ご来所の皆様からは大変ご好評をいただいております。「うちにもぜひ導入したい」との声が多数寄せられたことから、今回購買品として取り扱うこととなりました。販売元である株式会社TB-eyelは、当漁協所属小型いか釣り船、第18陸丸のLED集魚灯の設置会社でもあり、実績も確かです。

詳しくは購買課までお問い合わせください。

連絡先 0234-24-5615

